

日本とは馴染みの深い花。

< 植物名 >

ダイアンサス
トコナツ(常夏)

水やり

水やりは土がいったん乾いてから行う。過湿を避ける。

置き場所

日なたと水はけ、腐植質に富む用土を好む。

用土肥料

多肥を避ける。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

タネまき、株分け、挿し木

冬越し

特記事項なし。

使い方 花壇、鉢植え、切花

学名 Dianthus

英名

属名 ナデシコ

科名 ナデシコ

性状(分類) 多年草

原産地 中国

花の色 ピンク、赤、白など

開花期 5~6月

購入時期

草丈

ID 337

季節 春 夏

JFコード 14195



冬越しと置き場所

耐寒性がある。日なたと水はけ、腐植質に富む用土を好む。

その他の解説

多肥を避ける。

特徴1

日本とは馴染みが深く、秋の七草の一つになっている。水やりは土がいったん乾いてから行う。過湿を避ける。

特徴2

秋の七草の一つで、日本全土の山野、川原に普通に見られる。'大和撫子'という言葉があるように、日本とは馴染みの深い花。ヨーロッパでは、ロックガーデンを彩る花として親しまれている。トコナツは、鉢物や花壇に利用され、大輪の高性種も作り出されているセキチク的一种。